

ビデオ通話アプリなどの紹介

コロナ禍において、離れた場所においても、対面と同じように会話ができるツールとして「ビデオ通話」の需要が高まっています。言語障害がある方にとって、お互いの表情や声の調子を手掛かりに出来る事は、やりとりがしやすくなります。中々、会えない方のお顔を見る喜びもありますし、オンライン飲み会も最近のはやりですね。

どれもスマートフォン、パソコン、タブレットのいずれかとインターネット環境さえあれば簡単に利用できるので、ぜひ参考にしてください。ご紹介するどのアプリもダウンロード無料です。

それぞれのアプリの特徴をご紹介します

ズーム (ZOOM)



フェイスタйм (FaceTime)



ビデオや画面共有でやりとりができます。会議や研修会でもよく使われます。大人数のビデオ会議から友達同士でのオンライン飲み会まで、さまざまなシーンで利用できるビデオ通話アプリです。フェイスタймはアイパッド、アイフォン同士でしか使えません。Windows、アンドロイドでは使用できないので注意してください。



ライン (LINE)



ラインはズームやフェイスタイムと同様に、ビデオ通話もできますが、メール、写真を送る、スタンプが押せる機能があります。
言語障害によりメールで文字入力が難しい方では写真、スタンプでご自身のお気持ちを表すことも出来るかもしれませんね。

スタンプでこの様な使い方はいかがでしょうか？

ありがとう	ごめんなさい	うれしい	ア解!